



## 卒業後の進路について

研究開発分野での活躍を目指して、理系学部へ進学



創造理数科は、国立大学理系学部や難関私立大学理系学部の進路を希望している生徒を対象として教育課程を編成しています。探究活動や大学・企業などと連携した実践的な学びを通じて、考える力を養い、基礎から応用、発展へと学習段階をステップアップしていきます。そして、研究したい内容を明確に持った上で大学の理系学部への進学を目指します。

# 探究の先へ 輝く未来へ

## 学校説明会・体験・見学会等日程

※詳細が決まり次第ホームページに掲載します。

<b>都立高等学校等合同説明会</b> 10/29 [日] (会場) 晴海総合高校 11/12 [日] (会場) 新宿高校	<b>学校説明会</b> 10/14 [土]・11/3 [金祝] 11/25 [土]・12/16 [土] 対象 中学生とその保護者、学校・学習塾関係者	<b>体験入学</b> 10/28 [土] 対象 中学生	<b>個別相談会</b> 1/6 [土] 対象 中学3年生とその保護者
---	--	------------------------------------	---

## 入試情報

### 推薦に基づく選抜

創造理数科と科学技術科の併願はできません

- 対象人員 募集人員の20%
- 選考 ①研究実績報告書<sup>【※1】</sup>に関する口頭試問  
②小論文  
③個人面接  
④調査書

### 【合格候補者の決定】

男女合同の総合成績の順に決定します。一定の水準に達していない場合、定員内であっても不合格となることがあります。

【※1】志願者は、科学的な取組に関するレポート(A4判2枚以内、様式任意)を出願時に提出してください。

### 学力検査に基づく選抜

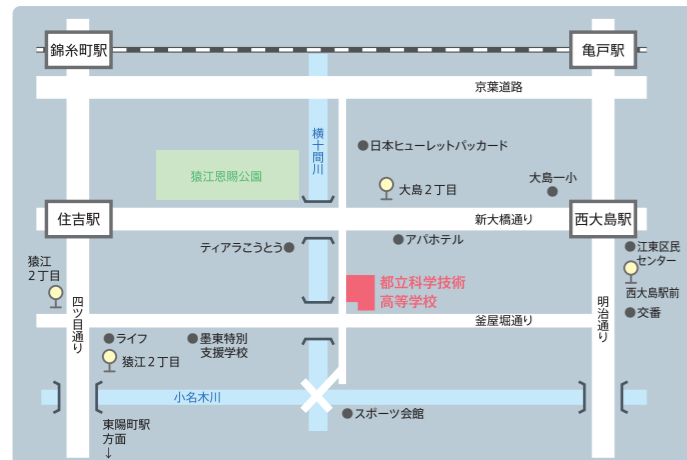
創造理数科と科学技術科の併願が可能です<sup>【※2】</sup>

- 選考 ①東京都の共通問題(5教科): 700点満点  
数学・理科の点数を1.5倍  
②調査書点: 300点満点  
検査実施科目(5教科)の評定×1倍  
検査を実施しない科目の評定×2倍  
③ESAT-J: 20点満点

### 【合格候補者の決定】

「創造理数科」または「創造理数科・科学技術科(併願)」に出願して受検した者から、男女合同の総合成績の順に決定します。不合格者のうち、併願している者は「科学技術科」における選考対象者となります。

【※2】「創造理数科」「科学技術科」「創造理数科・科学技術科(併願)」の3つの出願方法のいずれかを選択して出願してください。



## 東京都立科学技術高等学校

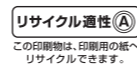
〒136-0072 東京都江東区大島1-2-31  
TEL 03(5609)0227 / FAX 03(5609)0228

東京メトロ半蔵門線・新宿線 住吉駅 または  
都営新宿線 西大島駅 下車徒歩8分

学校ホームページ



学校紹介動画



令和6年度 都立高校で23区初の

# 創造理数科 開設

※「創造理数科」と「科学技術科」の2つの学科の併置校となります

文部科学省スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校

東京都立 科学技術高等学校  
Tokyo Metropolitan High School of Science and Technology





## 科学技術高校「創造理数科」を目指す皆さんへ

中学生の皆さん、科学技術高校「創造理数科」の1期生として、最初の1ページと一緒に創っていきませんか？

創造理数科では、スーパーサイエンスハイスクール指定校としての学びを基盤に、全生徒が微積分や行列などを学ぶ「理数数学」、実験を多く取り入れ、科学的に考察・表現し創造する力を育成する「理数物理」「理数化学」「理数生物」などの理数科の専門科目の充実を図ります。また、「理数探究」や大学・企業などとの連携による実践的な学びを通じて、物理・化学・生物そして天文・宇宙などをテーマに探究的な学びを深めていきます。

生徒一人ひとりの好奇心を大切に、教科や専門領域にとらわれず、幅広い視野に立ち、将来にわたって研究し続ける姿勢を育てていきましょう。そして、自分の強みに自信を持ち、お互いの強みを認め合い、共鳴しながら成長していきましょう。



東京都立科学技術高等学校長  
久保 剛

Tsuyoshi Kubo



# 未来を創る先駆者に！

## スーパーサイエンスハイスクールの取組

～多様な個性を応援～

- **研究課題** ● 「生徒と生徒がコンピテンシーを生かして高め合う探究力養成カリキュラムの開発」
- **実績** ● ヒキガエルの色彩パターンを用いた生態研究  
【総文祭：文部科学大臣賞（令和5年）】  
次世代イオンエンジンの研究  
【SSH全国大会：ポスター発表賞（令和5年）】  
他全国レベルの研究発表会で毎年10件以上の受賞

「学問の本質」を追究したい人、「ものづくり」への発想が豊かな人など、多様な特性を持った人たちが互いに輝く教育活動を展開していきます。

## 「創造理数科」探究的な学びとは

1年

創造理数探究基礎  
創造理数探究実践

授業や体験を通して、さまざまな事象に対する興味・関心を高めます。研究に必要な課題の解決法について学び、研究テーマの種を見つけます。

2・3年

理数探究

自らのテーマを設定し「仮説・実験」「考察・推論」「表現・発表」と進みます。校内外の研究交流会へ参加し、研究内容を深めていきます。

## 大学へとつながる学び

データ処理や統計的手法を用いて研究内容を報告書としてまとめます。報告書は改善を重ね、大学での学びにつなげていきます。

カリキュラム

探究

体験

## リアルな現場で体験しながら学ぶ

### 大学・研究機関との連携



大学や研究機関を訪問し、実験などを通して、専門的・先進的な研究を体験します。「理数探究」の授業では、大学の先生のアドバイスを受けながら、研究活動を深めます。

【連携機関】  
東京大学生産技術研究所、東京理科大学など

### 企業との連携



企業の研究所や先進的な施設を見学したり、実際に研究活動を体験したりすることにより、新たな視点や広い視野が身につきます。自己の探究活動の幅を広げます。

【連携機関】  
全日本空輸株式会社、オリンパス株式会社、株式会社日立製作所、株式会社大林組など

### フィールドワーク



科学技術の発展について説明を受けたり、実物に触れたりする場を提供することで、生徒が自らの適性を知り、将来の姿を思い描く機会をつくります。探究活動の興味・関心を高めるとともに、意欲を持って活動することができます。

## 創造理数科の学び

### 「創造理数科」の目指す人材～持続可能な社会を創造するために～

理数系分野の幅広い素養と情報活用能力等を活かして、新しい価値を生み出すことのできる人材の育成

### 創造理数科教育課程(土曜授業無し / 45分7時間授業)

年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	理数数学Ⅰ	理数物理	理数化学	理数生物	体育	保健	芸術	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	創造理数探究基礎	LHR	創造理数探究実践	←「人間と社会」代替																				
2年	論理国語	古典探究実践Ⅰ	地理総合	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数物理	理数化学	理数生物	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	理数探究	LHR																							
3年	論理国語	理数数学Ⅱ	理数数学特論	必修選択 ○理数物理特講 もしくは ○理数生物特講	理数化学特講	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	理数情報	理数探究	自由選択 古典探究実践Ⅱ 地理探究、政治経済 理数数学特講、英語演習	LHR																										

## 「授業」や「教育課程」の特徴

「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」はそれぞれの科目の履修順序にとらわれず、分野ごとに基礎から発展的な内容を学ぶため、1年次から数学や理科という学問に深く向き合えます。

「情報Ⅰ」は、普通科で学ぶ内容に留まらず、研究活動に活かすことのできるデータ処理や統計的処理を行い、「理数情報」では、「情報Ⅱ」の一部の内容を含む発展的な内容を取り扱います。